



こんなことしてます
三重病院

栄養相談

平成22年

健康フェア

毎年、地域の皆様に、三重病院の医療・看護を知って頂くと共に、皆様との交流、貢献ができればと「健康フェア」を開催させていただいております。

今年も例年と同じく、10月28日に津市高野尾町の豊が丘会館にて開催させていただきました。

今回の健康フェアでは、体脂肪、体重、骨密度、血圧の測定を実施し、医師による健康相談、栄養士による栄養相談、育児などについての相談をお受けしました。

あいにくの雨天にもかかわらず、102名の来場者があり、病院職員29名が相談等の対応に当たりました。地域の皆様には、「昨年も来ました。今年も相談をさせていただきます」とのお声をいただき、健康フェアが日頃の健康管理について振り返っていただく良い機会となり、少なからず地域への貢献ができていますのかなと思った次第です。

来年も開催予定ですので、是非ご来場ください。

(事務部 管理課 新保 陽人)

骨密度



血圧



救護活動



放水



医療福祉相談室だより

今月のイチオシ

医療福祉相談室には
小さな図書コーナーがあります。

子どもの病気(難病・発達障害・こころの病気)に関するものから、介護する側・される側、子育てのヒントになる本、話題の本などおいています。ソーシャルワーカーが面接中の時はお部屋に入れませんが、それ以外はいつでもかまいませんので外来・入院を問わずふらりのぞいてください。



「おくりものはナンニモナイ」

パトリック・マクドネル 作
谷川俊太郎 訳／あすなる書房

「ムーチは考えた。うんと考えた。何でも持ってる友だちを喜ばせる物ってなんだ?」子猫のムーチは、大好きな子犬のアールが喜ぶ贈り物を懸命に考え、思いついたのが「ナンニモナイ!」この世界には、いろいろな物があるけれど、「ナンニモナイ」はどこにあるんだろう?まわりの人間はよく言っています。「見たいテレビはナンニモナイ!」「することはナンニモナイ!」。そしてとうとう「ナンニモナイ」をプレゼントするのですが…。本当に心のこもった贈り物って何でしょうね。谷川俊太郎さんの訳と、味のあるイラストであなたもムーチとアールと一緒に「ナンニモナイ」を楽しんでみませんか? (ソーシャルワーカー 高村 純子)

平成22年

三重病院防災訓練

11月10日の午後、「伊勢湾沖を震源地とする震度6の地震が発生し、第5病棟において建物の一部が倒壊、負傷者が複数発生し、避難救出および救護の必要があるとともに、サービス棟調理室から出火、延焼拡大の恐れがある」と想定した職員自衛消防隊による通報、避難誘導、初期消火、救護(トリアージ・応急処置)の総合防災訓練を行いました。



搬送

今回は、津市北消防署を中心とする消防署消防隊・救急隊との合同訓練となり、ポンプ車、給水車、梯子車、救急車などの消防車両約10台及び消防署隊員約30名の参加があり、例年になく大規模で充実した訓練となりました。

特に、避難誘導、救護の訓練は真に迫るものがあり、講評に置いても「良」の評価をいただきました。また、梯子車による屋上からの模擬患者救出、ポンプ車による一斉放水などの消防署隊員による訓練は圧巻でした。津市北消防署長からの講評の中で、「有事には、日頃の訓練の積重ねが大事!」とお話があり、職員の防災意識の高揚をはかる良い教訓となりました。

最後になりましたが、当院の訓練にご協力をいただきました津市消防署隊員の皆様、誠にありがとうございました。(事務部 管理課 新保 陽人)